

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	敷根公園(プール棟等)	所管課	建設課
建築年	プール棟 1991 年(平成 3 年) 弓道場 1992 年(平成 4 年)	延床面積	4,041.0 ㎡
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	市民の憩いの場、レクリエーション活動や健康増進の拠点であって、大規模災害時の広域避難地を兼ねた都市公園として整備され、市民に日常的に利用されているだけでなく、スポーツ大会の開催や県外からの合宿などでも利用されている。 プール棟の天井の耐震化、屋根や外壁の防水工事、濾過機の更新、トイレの洋式化など行っているが、適切な施設維持のため、定期的な機械の更新や爆裂が見られる建物の補修等が必要となっている。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	50mプールは本施設が伊豆半島唯一ここであり、代替施設はない。 市民の健康増進や、スポーツ振興などに寄与していることから、継続的に更新や改修を行い、施設維持及び施設を活用した、市の活性化を図る。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)	冷却塔修繕 テニスコート(C コート)修繕	1,890 千円 5,724 千円		
	2020 (R2)	温水ポンプ修繕 空調系No. 1三方弁修繕 燃料液面計修繕 テニスコート(F コート)修繕 屋内温水プール更衣室空調設備更新工事 屋内温水プール排気ファン維持補修工事	480 千円 451 千円 413 千円 9,842 千円 2,961 千円 1,265 千円		指定管理期間更新
	2021 (R3)	敷根公園屋内温水プール設備等修繕	1,000 千円		
	2022 (R4)	躯体爆裂修繕	2,200 千円		
	2023 (R5)	濾過機No. 3No. 4 修繕 テニスコート照明 LED 化工事	12,400 千円 29,823 千円		スポーツ振興くじ助成金
後期	2024 (R6)	プール低部天井張替修繕 貯湯槽更新	2,700 千円 6,200 千円		
	2025 (R7)	1Fトイレ洋式化	3,000 千円		
	2026 (R8)	テニスコート修繕 2面	20,000 千円		調査中
	2027 (R9)	テニスコート修繕 2面	20,000 千円		
	2028 (R10)	テニスコート修繕 2面	20,000 千円		

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	建設課所管トイレ	所管課	建設課
建築年	下記()のとおりに	延床面積	下記()のとおりに
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	①下田公園【犬走島(1980年(S55)築、5㎡)／和歌の浦入口(1991年(H3)築、27㎡)／開国広場(2002年(H14)築、51㎡)】 ②本郷公園(1969年(S44)築、5㎡)(1977年(S52)築、5㎡) ③小山田公園(1969年(S44)築、5㎡) ④中村中央公園(1974年(S49)築、5㎡) ⑤中村東公園(1974年(S49)築、5㎡) ⑥立野公園(1980年(S55)築、5㎡) ⑦下田公園下駐車場(1985年(S60)築、23㎡) 【課題】和式であり、旧態依然のトイレである(①和歌の浦・開国広場、⑦を除く)。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	都市公園の適切な維持管理のため、これらについては、損傷等が確認された時点で補修することとしている。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R元)	定期的な点検を行い、予防保全による適切な管理を行う。			
	2020 (R2)				
	2021 (R3)				
	2022 (R4)				
	2023 (R5)				
後期	2024 (R6)	トイレ修繕(建替)に向けた計画策定			
	2025 (R7)	実施設計	5,000 千円		調査中
	2026 (R8)	中村中央公園 修繕実施	20,000 千円		
	2027 (R9)	小山田公園 修繕実施	20,000 千円		
	2028 (R10)	本郷公園 修繕実施	20,000 千円		

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。

下田市個別施設計画(第Ⅰ期)

【施設情報】

施設名	爪木崎自然公園	所管課	産業振興課
建築年	①グリーンエリア管理棟(2 階建) 1975 年(昭和 51 年) ②花園温室 1979 年(昭和 54 年) ③便所(グリーンエリア駐車場) 1994 年(平成6年) ④便所(花園) " ⑤便所(自生植物園) " ⑥花園事務所 "	延床面積	① 162.0 m ² ② 320.0 m ² ③ 15.5 m ² ④ 12.0 m ² ⑤ 12.0 m ² ⑥ 21.0 m ² 合計 542.5 m ²
計画期間	短期(第Ⅰ期前期) ・ 中期(第Ⅰ期後期) ・ 長期(第Ⅱ期以降)		
現状と課題	須崎半島における本地は、県内有数の景勝地として知られおり、冬期には日本水仙が群生し、約 20 万人を超える観光客が訪れる「水仙まつり」が開催される。 他にも、柱状節理(俵磯)、爪木崎灯台等の数多くの観光資源が存在することから、年間を通じて、利用者を増やす取り組みが必要となっている。 また、公園内各施設は老朽化が見られるため、改修等の計画的な実施が必要となっている。		
今後の方針	存続(建替え含む) ・ 売却／譲与 ・ 転用 ・ 集約 ・ 複合化 ・ 廃止		
方針概要	耐震補強、建替(縮小含む)、修繕等を実施して存続の方針とする。		
関連他施設等 (関係課)			

【取組スケジュール】

期	年度	取組内容	事業費(概算)	面積増減	備考(財源等)
前期	2019 (R 元)	・花園温室耐震補強 ・花園温室設備修繕	23,540 千円 4,800 千円	— —	緊急地震・津波対策交付金
	2020 (R2)	維持管理修繕	223 千円	—	
	2021 (R3)	維持管理修繕	548 千円	—	
	2022 (R4)	自生植物園トイレ解体工事	1,903 千円	△12 m ²	
	2023 (R5)	維持管理修繕	600 千円	—	
後期	2024 (R6)	維持管理修繕	600 千円	—	
	2025 (R7)	グリーンエリア管理棟 解体・建替(縮小)	5,100 千円	△132 m ²	建替 A=約 30 m ² ※駐車場管理機能のみとする (過疎地域持続的発展計画)
	2026 (R8)	便所建替工事 (グリーンエリア駐車場)	13,500 千円	±0 m ²	(過疎地域持続的発展計画)
	2027 (R9)	便所建替工事 (花園)	5,600 千円	±0 m ²	(過疎地域持続的発展計画)
	2028 (R10)				

※スケジュールは市の財政状況や社会情勢等の変化に合わせ、随時見直すものとする。